

船橋市議会議員 松下政経塾出身

つまがり俊明 議会レポート



つまがり（津曲）俊明のプロフィール

- ◇1977.6生／船橋市出身／三咲小／御滝中／鎌ヶ谷高校／明治大（法）／明大院（自費夜学）
／ベンチャー(株)ESP総研／総務省（Ⅱ種採用）／神奈川県庁出向／松下政経塾 29期生／
- ◇船橋市議（3期目）、議会運営委員長、健康福祉委員 会派：市民民主連合
- ◇好きなもの：ラグビー／剣道（二段）／料理・スーパー巡り ・モットー：多様性を力に変える社会へ
- ◇その他：船橋市青少年相談員、高根台地区社会福祉協議会役員、船橋市視覚障害者協会顧問
- ◇連絡先：TEL047-401-0940／メール：tumahati0628@gmail.com／郵送先：高根台 6-28-12

耐震資料

※公式ホームページ、公式LINEアカウントはこちら。

市政の最新の動きを発信中。是非フォローをお願いします！

公式ホームページ 公式LINE



災害には日頃の備えこそ大切

来年の9月1日で関東大震災から100年目の節目の年となります。首都直下型地震はいつ起きてもおかしくないとも言われています。また2019年9月の房総半島台風では船橋市内をはじめ千葉県内では電線が損傷、大規模な停電が発生しました。

●避難情報と避難所について

昨年から災害時に発令する警戒レベルが下図のように整理されています。船橋市内でもレベル3にあたる「高齢者等避難」はしばしば発令されています。レベル3以上になれば直ちに避難できるように日頃から避難場所の確認が大切です。

またコロナ禍の中で、自宅の安全が確認されていれば、「在宅避難」という選択もあります。避難所は地域住民が主体となって運営され、共同生活ですので避難された住民同士の助け合いと協力が不可欠になります（裏面へ続く）。

警戒レベル	避難情報	住民がとるべき行動	情報発信元
警戒レベル 5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！	市町が発令
<警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難！>			
警戒レベル 4	避難指示	危険な場所から 全員 避難	気象台が発表
警戒レベル 3	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等 避難	
警戒レベル 2	大雨・洪水・高潮注意報	避難前、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認	
警戒レベル 1	早期注意情報	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める	



レベル3では高齢者・障がい者・乳幼児などのいわゆる災害弱者の方々は速やかに避難。

房総半島台風時にブルーシート張り支援の災害ボランティアへ。備蓄の大切さを痛感しました。



公民館などは福祉避難所になります。

●福祉避難所とは

最寄りの避難所だけでなく市内どこの避難所に避難しても良いのですが、**災害弱者**の方々に学校などの一般的な避難所では対応できない方々は、**公民館**などの福祉避難所で対応することとしています。また各種社会福祉法人との連携・協力も進められています。



3日間ぶんの食料・飲料水の家庭内備蓄を。

●家庭内備蓄などの備えを

避難所には食料・飲料水などの備蓄はありますが、**各ご家庭での備蓄**もお願いします。**携帯電話のモバイルバッテリー**や**携帯トイレ**などが役立ったとの声も聞きます。**災害用伝言ダイヤル 171**の活用をはじめ、家族同士で連絡を取り合える方法を確認しておくことも大切です。

船橋市視覚障害者協会と松戸徹市長との意見交換会を実現



8月に行った視覚障がいの方々と市長・市幹部との意見交換会の様子

歩きスマホや**駅や踏切での危険性**のことから**点字ブロックの補修**の話まで、具体的で丁寧なやり取りとなりました。関係者の皆様のご協力に感謝します。船橋市の障がい施策の発展のために今後も具体的な動きを継続していきます。

9/23 祝:オンライン市民研修会:自衛隊の役割って?



右:日下部晃志:防衛大学出身の元陸上自衛官であり、皆さんの素朴な疑問にお答えします!

災害救助活動での活躍だけでなく、昨今のウクライナ情勢などを受けて、自衛隊に関する研修会をして欲しいとの声をいただき、企画しました。

日時: 9月23日祝:15:30~16:30

講師: 日下部晃志 (現:松下政経塾職員)

方法: zoom オンライン

申込方法: QRコードから

